

(別紙4(2))

事業所名 : 東雲の丘 指定認知症対応型共同生活事業所

作成日 : 平成 26年 4月 7日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	17	利用者の人権や尊厳の観点から、同性介助に対する事業所の姿勢を再度振り返り、検討されることを望まれる。	・入居者の人権・尊厳を尊重する。	・再度、スタッフ間でミーティングを持ち入居者の人権・尊厳を改めて意識する。	2ヶ月
2	3	運営推進会議は地域密着型サービス3事業所合同で年6回開催されている。会議は事業所別に報告や委員間の情報交換が行われ、議事録は閲覧可能な状況にしている。議事録からヒヤリ・ハット報告が確認できず、外部委員が一人も参加していない会議が1回ある。	・外部委員が参加できるように開催日を検討する。 ・ヒヤリ・ハットなど定期的に報告行う。	・定例会議として民生員や外部委員との連絡を密にし、参加状況に応じて会議開催日を変更する。 ・ヒヤリ・ハットの発生報告を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。